2026年3月期　第2四半期（中間期）
決算説明資料

2025年11月14日

近鉄グループホールディングス株式会社
（証券コード　9041）

https://www.kintetsu-g-hd.co.jp

目次

Ⅰ　2026年3月期　第2四半期（中間期）決算概要　･･･　2

Ⅱ　2026年3月期　通期業績予想　･･･　18

Ⅰ　2026年3月期　第2四半期（中間期）決算概要

中間連結損益計算書

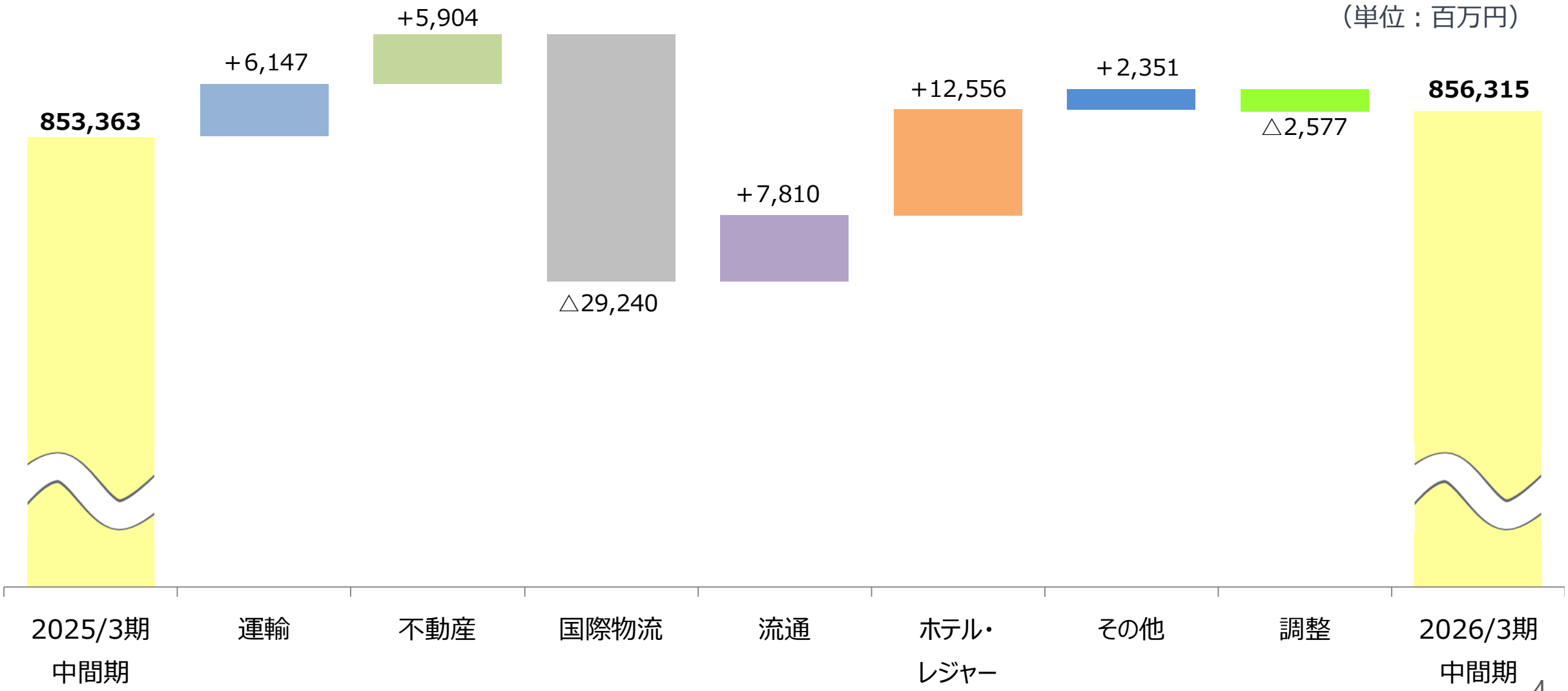
（単位：百万円,%）

	2025/3期 中間期	2026/3期 中間期	増減	増減率	増減要因
営業収益	853,363	**856,315**	2,952	0.3	「セグメント別業績」参照
営業利益	39,504	**42,167**	2,662	6.7	「セグメント別業績」参照
営業外収益	5,679	**6,782**	1,102	19.4	受取利息及び配当金 431
うち持分法による投資利益	1,072	**1,064**	△ 7	△ 0.7	
営業外費用	7,317	**9,169**	1,852	25.3	シンジケートローン組成費用等
うち支払利息	5,567	**6,757**	1,190	21.4	
経常利益	37,867	**39,780**	1,912	5.1	
特別利益	4,812	**9,650**	4,838	100.5	近鉄百貨店名古屋店 閉店に伴う補償金　4,531
特別損失	4,726	**6,059**	1,332	28.2	近鉄百貨店名古屋店 閉店に伴う閉鎖損失1,990
親会社株主に帰属する中間純利益	21,824	**23,731**	1,906	8.7	

連結子会社数　198社（前期末比１社増）　　持分法適用会社数　８社（前期末比増減なし）

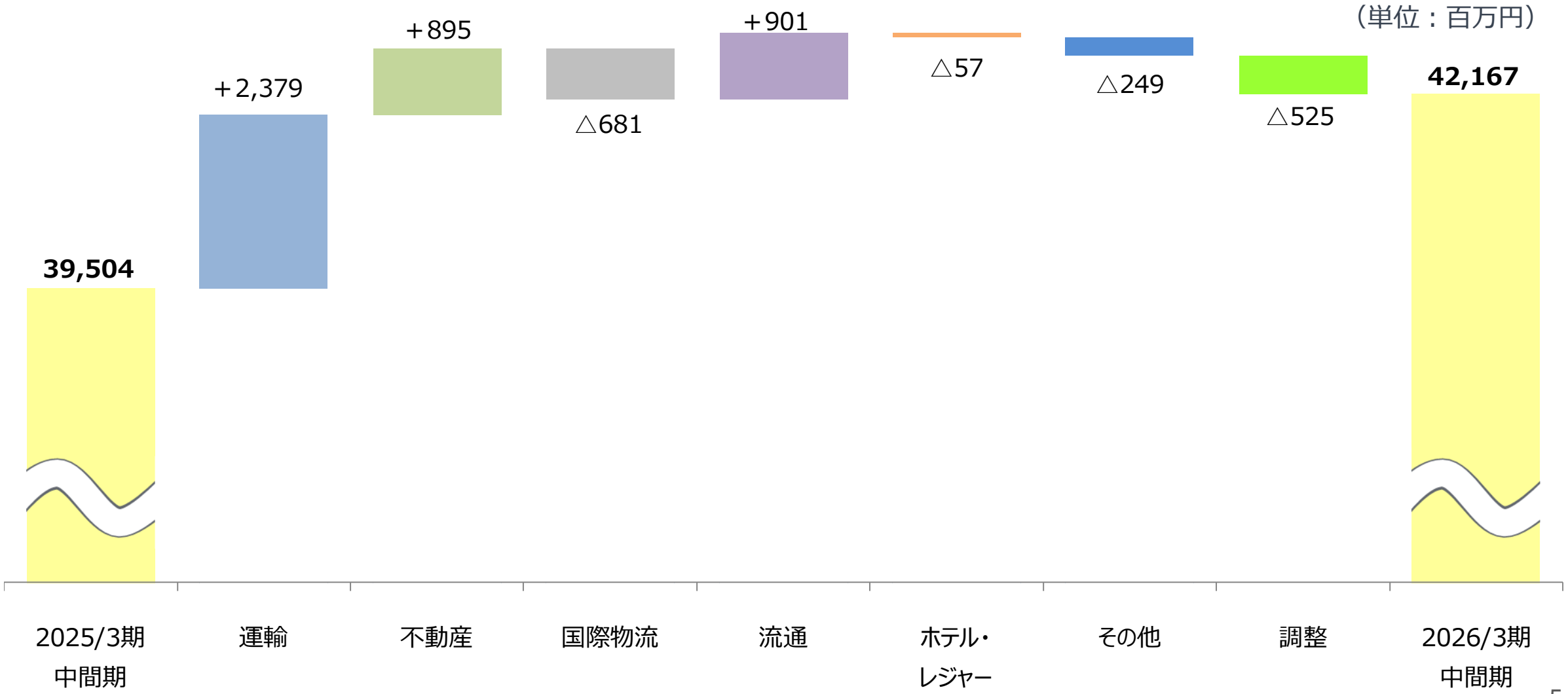
決算ポイント（営業収益）

本年4月に開幕した大阪・関西万博による旅客・消費需要やインバウンド旅客の増加による運輸業、流通業、ホテル・レジャー業の増収に加え、不動産業においてマンション販売が増収となったため、国際物流業での減収を差引き、連結全体で増収



決算ポイント（営業損益）

国際物流業、ホテル・レジャー業は減益となったが、運輸業等での増収効果により、連結全体で増益



セグメント別業績

（単位：百万円,%）

		2025/3期 中間期	2026/3期 中間期	増減	増減率
運輸	営業収益	108,174	**114,322**	6,147	5.7
	営業損益	15,170	**17,550**	2,379	15.7
不動産	営業収益	74,301	**80,206**	5,904	7.9
	営業損益	7,255	**8,151**	895	12.3
国際物流	営業収益	397,299	**368,059**	△ 29,240	△ 7.4
	営業損益	4,694	**4,012**	△ 681	△ 14.5
流通	営業収益	105,119	**112,929**	7,810	7.4
	営業損益	2,767	**3,668**	901	32.6
ホテル・レジャー	営業収益	169,596	**182,153**	12,556	7.4
	営業損益	7,641	**7,583**	△ 57	△ 0.7
その他	営業収益	22,034	**24,385**	2,351	10.7
	営業損益	1,829	**1,580**	△ 249	△ 13.6
調整	営業収益	△ 23,162	△ **25,740**	△ 2,577	
	営業損益	146	△ **379**	△ 525	
連結	営業収益	853,363	**856,315**	2,952	0.3
	営業損益	39,504	**42,167**	2,662	6.7

運 輸

（単位：百万円,%）

		2025/3期 中 間 期	2026/3期 中 間 期	増 減	増 減 率
営業収益		108,174	**114,322**	6,147	5.7
	鉄軌道	79,336	**83,435**	4,098	5.2
	バス	17,386	**18,774**	1,387	8.0
	タクシー	4,955	**5,184**	229	4.6
	鉄道施設整備	8,045	**8,357**	311	3.9
	その他運輸関連	6,032	**6,463**	430	7.1
	調整	△ 7,582	△ **7,892**	△ 310	
営業損益		15,170	**17,550**	2,379	15.7
（主な内訳）	鉄軌道	13,614	**15,274**	1,660	12.2
	バス	1,038	**1,693**	655	63.1

«鉄軌道»

- 大阪・関西万博開催に伴う旅客の増加や本年2月に実施したダイヤ変更による名阪特急増発効果に加え、インバウンド需要も堅調に推移したため、増収増益

近畿日本鉄道㈱ 個別業績

	2025/3期 中間期	2026/3期 中間期	増減	増減率(%)
〈収支〉				
営業収益 （百万円）	80,372	**84,559**	4,186	5.2
鉄軌道事業	79,336	**83,435**	4,098	5.2
旅客収入	75,945	**80,046**	4,100	5.4
定期外収入	50,533	**54,478**	3,944	7.8
定期収入	25,411	**25,568**	156	0.6
運輸雑収等	3,391	**3,388**	△ 2	△ 0.1
その他事業	1,035	**1,124**	88	8.6
営業損益 （百万円）	13,570	**15,224**	1,653	12.2
〈運輸成績〉				
輸送人員 （千人）	265,816	**273,032**	7,216	2.7
定期外	102,482	**108,163**	5,681	5.5
定期	163,334	**164,869**	1,535	0.9

不動産

（単位：百万円,%）

		2025/3期 中間期	2026/3期 中間期	増減	増減率
営業収益		74,301	**80,206**	5,904	7.9
	不動産販売	34,650	**40,152**	5,502	15.9
	不動産賃貸	20,080	**21,172**	1,092	5.4
	不動産管理	21,446	**20,900**	△ 545	△ 2.5
	調整	△ 1,876	△ **2,020**	△ 143	
営業損益		7,255	**8,151**	895	12.3
（主な内訳）	不動産販売	2,338	**3,309**	970	41.5
	不動産賃貸	4,331	**4,538**	207	4.8

«不動産販売»

- 主として近畿圏において高価格帯のマンション販売が進捗したほか、首都圏では新築物件の一棟売却等もあり、増収増益

国際物流

（単位：百万円,%）

		2025/3期 中間期	2026/3期 中間期	増減	増減率
営業収益		397,299	**368,059**	△ 29,240	△ 7.4
	日台韓	106,544	**102,630**	△ 3,913	△ 3.7
	米州	46,703	**47,948**	1,245	2.7
	欧州・中近東・アフリカ	26,687	**26,177**	△ 509	△ 1.9
	東アジア	55,945	**50,588**	△ 5,356	△ 9.6
	東南アジア・オセアニア	55,236	**48,044**	△ 7,191	△ 13.0
	APLL	115,512	**102,910**	△ 12,602	△ 10.9
	その他	3,364	**3,345**	△ 18	△ 0.6
	調整	△ 12,694	△ **13,588**	△ 893	
営業損益		4,694	**4,012**	△ 681	△ 14.5
（主な内訳）	日台韓	2,774	**2,781**	7	0.3
	米州	2,100	**2,020**	△ 79	△ 3.8
	欧州・中近東・アフリカ	159	△ **783**	△ 943	–
	東アジア	622	**1,428**	806	129.5
	東南アジア・オセアニア	1,055	**938**	△ 117	△ 11.1
	APLL	1,632	**1,225**	△ 407	△ 24.9
	その他	195	**246**	50	25.9

- 本年4月のシステム障害の影響や欧州市場の低迷等により、減収減益

国際物流　業績内訳

		2025/3期 中間期	2026/3期 中間期	増減	増減率(%)
〈収支〉					
営業収入	(百万円)	397,299	**368,059**	△ 29,240	△ 7.4
（主な内訳） 航空貨物輸送		134,376	**129,422**	△ 4,954	△ 3.7
（主な内訳） 海上貨物輸送		121,170	**111,060**	△ 10,110	△ 8.3
（主な内訳） ロジスティクス		117,719	**103,892**	△ 13,827	△ 11.7
営業総利益	(百万円)	57,575	**56,282**	△ 1,292	△ 2.2
営業損益	(百万円)	4,694	**4,012**	△ 681	△ 14.5
〈物量〉					
航空輸出重量	(千トン)	255	**270**	14	5.8
海上輸出物量	(千TEU)	363	**368**	5	1.5

流 通

（単位：百万円,%）

		2025/3期 中 間 期	2026/3期 中 間 期	増 減	増 減 率
営業収益		105,119	**112,929**	7,810	7.4
	百貨店	55,808	**62,546**	6,738	12.1
	ストア・飲食	49,310	**50,541**	1,231	2.5
	調整	－	**△ 159**	△ 159	
営業損益		2,767	**3,668**	901	32.6
（主な内訳）	百貨店	1,872	**2,620**	748	40.0
	ストア・飲食	894	**1,047**	152	17.1

«百貨店»
- 前年好調であった免税売上の反動はあったものの、大阪・関西万博のオフィシャルストアが好調に推移したため、増収増益

«ストア・飲食»
- 大阪・関西万博開催等による人流増加が駅ナカ店舗の売上に寄与したため増収増益

ホテル・レジャー

（単位：百万円,%）

		2025/3期 中間期	2026/3期 中間期	増減	増減率
営業収益		169,596	**182,153**	12,556	7.4
	ホテル	21,881	**23,395**	1,514	6.9
	旅行	133,840	**146,547**	12,707	9.5
	映画	1,795	**1,878**	82	4.6
	水族館	5,580	**5,651**	71	1.3
	観光施設	6,567	**4,777**	△ 1,790	△ 27.3
	調整	△ 69	△ **96**	△ 27	
営業損益		7,641	**7,583**	△ 57	△ 0.7
（主な内訳）	ホテル	1,244	**1,665**	421	33.8
	旅行	2,201	**2,978**	777	35.3
	水族館	2,393	**2,373**	△ 20	△ 0.9
	観光施設	1,632	**388**	△ 1,243	△ 76.2

«ホテル»
- インバウンドをはじめとする宿泊利用が堅調であったため、増収増益

«旅行»
- 海外個人旅行や大阪・関西万博等の取扱いが増加したため、増収増益

«観光施設»
- 前年に実施したコラボイベントの反動で志摩スペイン村の入場者数が減少したため、減収減益

中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	2025/3期	2026/3期 中間期	増減	増減要因
流動資産	761,176	**765,241**	4,064	
固定資産	1,744,384	**1,753,957**	9,572	首都圏でのアセット取得等
うちのれん	56,017	**54,393**	△ 1,623	
資産合計	2,507,255	**2,520,958**	13,703	
流動負債	761,609	**645,440**	△ 116,168	短期借入金 △64,514、社債 △52,000
固定負債	1,131,921	**1,238,510**	106,588	長期借入金 69,351、社債 43,431
負債合計	1,893,531	**1,883,951**	△ 9,580	
純資産合計	613,723	**637,007**	23,283	
うち利益剰余金	234,814	**254,158**	19,344	純利益 23,731、配当金 △4,761
うちその他の包括利益累計額	129,300	**128,991**	△ 309	
負債・純資産合計	2,507,255	**2,520,958**	13,703	
純有利子負債残高	1,025,554	**1,039,006**	13,451	
借入金	897,994	**902,830**	4,836	
社債（コマーシャルペーパー含む）	358,917	**350,348**	△ 8,568	
リース債務（IFRS第16号による計上分を除く）	27,771	**26,107**	△ 1,664	
現金及び預金(△)	△ 259,128	△ **240,280**	18,847	

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	2025/3期 中間期	2026/3期 中間期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	37,259	**53,491**	16,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 47,662	△ **45,608**	2,053
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 48,978	△ **17,014**	31,964
現金及び現金同等物の中間末残高	182,537	**222,572**	40,035

2026/3期 中間期 主な内容	
●営業活動によるキャッシュフロー	
税金等調整前中間純損益	43,371
減価償却費	39,714
棚卸資産の増減額	△ 13,445
法人税等の支払額	△ 13,557
●投資活動によるキャッシュフロー	
投資有価証券の取得	△ 7,377
投資有価証券の売却	7,539
固定資産の取得による支出	△ 59,491
工事負担金等受入	2,652
定期預金純増減額	9,134
●財務活動によるキャッシュフロー	
短期借入金純増減額	△ 46,642
長期借入金純増減	51,970
社債純増減	△ 8,829
配当金支払額	△ 5,856
リース債務の返済	△ 8,999

設備投資

（単位：百万円）

	2025/3期 中　間　期	2026/3期 中　間　期	増　減	増減要因
設備投資	32,061	**45,362**	13,300	
運　輸	10,371	**14,246**	3,875	
（うち鉄軌道）	(9,351)	**(12,405)**	(3,053)	新型一般車両等
不動産	11,048	**20,796**	9,748	首都圏でのアセット取得等
国際物流	4,869	**4,096**	△ 773	
流　通	3,446	**3,088**	△ 358	
ホテル・レジャー	1,452	**2,011**	558	
その他	618	**952**	333	
調　整	254	**170**	△ 84	

減価償却費・EBITDA

（単位：百万円）

		2025/3期 中間期	2026/3期 中間期	増減
運輸	減価償却費	13,575	**14,461**	885
	EBITDA	28,746	**32,012**	3,265
不動産	減価償却費	4,812	**5,119**	306
	EBITDA	12,068	**13,270**	1,202
国際物流	減価償却費	6,721	**6,749**	28
	EBITDA	13,038	**12,385**	△ 653
流通	減価償却費	3,210	**3,300**	89
	EBITDA	5,977	**6,968**	990
ホテル・レジャー	減価償却費	1,343	**1,637**	293
	EBITDA	8,984	**9,221**	236
その他	減価償却費	1,058	**1,059**	1
	EBITDA	2,887	**2,639**	△ 248
調整	減価償却費	142	**211**	68
	EBITDA	288	**△ 168**	△ 457
連結	減価償却費	30,864	**32,538**	1,673
	EBITDA	71,993	**76,329**	4,336

- 減価償却費には、IFRS第16号による計上分を含まない
- EBITDA＝営業利益＋減価償却費（IFRS第16号による計上分を除く）＋のれん償却費

Ⅱ　2026年3月期 通期業績予想

業績予想の前提

- 活況を呈した大阪・関西万博の閉幕後は、プロモーション強化により沿線各地への国内旅客需要の取り込みを見込むほか、インバウンド需要は引き続き堅調に推移すると想定
- 国際物流は、米国における相互関税をはじめとする政策動向により輸送需要の見通しは引き続き不透明となるなか、市場競争の激化に伴う販売価格の低下を想定。
- 金利上昇や国内インフレ率の上昇による経済活動・個人消費への影響が懸念されるとともに、エネルギーコスト、原材料費、人財確保に向けた人件費の増加を想定

運 輸	▶ 鉄軌道 2025年度下半期の輸送人員は前年と同水準と想定
不動産	▶ 不動産販売 2025年度下半期のマンション分譲戸数は対前年ベースで増加と想定
国際物流	2025年度下半期の営業収入は対前年ベース約95%と想定 2025年度下半期の為替レートは1USドル＝約146円程度と想定
流 通	▶ 百貨店 2025年度下半期の売上高は、前年と同水準と想定
ホテル・レジャー	▶ ホテル 2025年度下半期の直営ホテル売上高は、前年と同水準と想定 ▶ 旅行 2025年度下半期の売上高は、対前年ベースで国内旅行約107%、海外旅行約107%と想定

連結業績予想

（単位：百万円,%）

	2025/3期 通期実績	2026/3期 通期予想	増　減	増 減 率	当初予想 (2025年5月公表)	増　減
営業収益	1,741,787	**1,750,000**	8,212	0.5	1,880,000	△ 130,000
営業利益	84,399	**88,000**	3,600	4.3	88,000	–
経常利益	81,538	**78,000**	△ 3,538	△ 4.3	78,000	–
親会社株主に帰属する 当期純利益	46,716	**48,000**	1,283	2.7	48,000	–
持分法による投資利益	1,993	**1,500**	△ 493	△ 24.8	1,500	–
支払利息	11,744	**14,500**	2,755	23.5	14,500	–

【主な増減要因】 ※営業収益・営業損益の詳細は次ページ以降を参照ください
・経常利益は持分法による投資利益や為替差益など営業外収益の減に加え、支払利息の増により減益見込み
・親会社株主に帰属する当期純利益は減損損失の減等により増益見込み

セグメント別業績

（単位：百万円,%）

		2025/3期 通期実績	2026/3期 通期予想	増 減	増 減 率	当初予想 (2025年5月公表)	増 減
運　　輸	営業収益	223,225	**227,000**	3,774	1.7	225,000	2,000
	営業損益	34,664	**35,000**	335	1.0	31,500	3,500
不 動 産	営業収益	165,359	**181,000**	15,640	9.5	184,000	△ 3,000
	営業損益	13,864	**14,300**	435	3.1	13,600	700
国際物流	営業収益	796,941	**756,000**	△ 40,941	△ 5.1	886,000	△ 130,000
	営業損益	12,967	**13,300**	332	2.6	17,100	△ 3,800
流　　通	営業収益	215,359	**222,000**	6,640	3.1	223,000	△ 1,000
	営業損益	7,022	**8,300**	1,277	18.2	8,300	－
ホテル・レジャー	営業収益	344,905	**370,000**	25,094	7.3	370,000	－
	営業損益	13,984	**14,300**	315	2.3	14,300	－
そ の 他	営業収益	45,126	**48,000**	2,873	6.4	48,000	－
	営業損益	2,343	**2,500**	156	6.7	2,500	－
調　　整	営業収益	△ 49,130	△ **54,000**	△ 4,869		△ 56,000	2,000
	営業損益	△ 446	**300**	746		700	△ 400
連　　結	営業収益	1,741,787	**1,750,000**	8,212	0.5	1,880,000	△ 130,000
	営業損益	84,399	**88,000**	3,600	4.3	88,000	－

主な増減要因(前年比)

«運　輸»

- 鉄軌道業で大阪・関西万博の開催に伴う旅客需要に加え、本年2月のダイヤ変更による名阪特急の増発効果やインバウンドの増加を見込むため増収増益を予想

«不動産»

- 営業収益は、不動産販売業でマンション販売戸数の増加や販売価格の上昇を見込むほか、不動産賃貸業でオフィスビル等が堅調に推移していること等により増収増益を予想

«国際物流»

- 欧州市場の低迷やアジア発北米向けの輸送需要の縮小により減収を見込むが、利益率の改善により増益を予想

«流　通»

- 百貨店業で大阪・関西万博オフィシャルストアや売場改装等による増収を見込むほか、ストア・飲食業でもインバウンド等による人流増加の影響を見込み増収増益を予想

«ホテル・レジャー»

- ホテル業で宿泊需要は底堅く推移すると見込まれるほか、旅行業で海外旅行を中心に取扱いが増加する見通しであるため増収増益を予想

主な増減要因(当初予想比)

«運　輸»

- 鉄軌道業で大阪・関西万博の開催効果やインバウンド需要の増加等により定期外収入が好調に推移することを見込み増収増益を予想

«不動産»

- 不動産販売業でマンション販売戸数は計画を下回るものの、不動産賃貸業で賃貸収入が当初想定を上回る見通しであるため減収増益を予想

«国際物流»

- 本年4月に発生したシステム障害による影響に加え、欧州市場の低迷やアジア発北米向けの輸送需要の縮小を見込み減収減益を予想

近畿日本鉄道㈱ 個別業績

	2025/3期 通期実績	2026/3期 通期予想	増 減	増減率(%)	当初予想 (2025年5月公表)	増 減
〈収支〉						
営業収益 （百万円）	162,291	**167,216**	4,924	3.0	164,682	2,533
鉄軌道事業	160,514	**165,235**	4,721	2.9	162,682	2,552
旅客収入	153,527	**158,044**	4,517	2.9	155,494	2,550
定期外収入	103,495	**107,855**	4,359	4.2	105,657	2,197
定期収入	50,032	**50,189**	157	0.3	49,837	352
運輸雑収等	6,986	**7,190**	203	2.9	7,187	2
その他事業	1,777	**1,980**	203	11.5	1,999	△ 18
営業損益 （百万円）	30,235	**30,409**	173	0.6	27,028	3,380
〈運輸成績〉						
輸送人員 （千人）	526,097	**533,093**	6,996	1.3	524,508	8,585
定期外	207,763	**213,584**	5,821	2.8	209,023	4,561
定期	318,334	**319,509**	1,175	0.4	315,485	4,024

国際物流　業績内訳

		2025/3期 通期実績	2026/3期 通期予想	増　減	増減率(%)	当初予想 (2025年5月公表)	増　減
〈収支〉							
営業収入	(百万円)	796,941	**756,000**	△ 40,941	△ 5.1	886,000	△ 130,000
営業総利益	(百万円)	120,080	**118,000**	△ 2,080	△ 1.7	135,000	△ 17,000
営業損益	(百万円)	12,967	**13,300**	332	2.6	17,100	△ 3,800
〈物量〉							
航空輸出重量	(千トン)	527	**549**	22	4.2	600	△ 50
海上輸出物量	(千TEU)	725	**761**	35	4.9	780	△ 18

設備投資　純有利子負債残高

（単位：百万円,倍）

	2025/3期 通期実績	2026/3期 通期予想	増　減	当初予想 (2025年5月公表)	増　減
設備投資	83,072	**171,000**	87,927	179,000	△ 8,000
運　輸	36,360	**39,000**	2,639	39,000	－
（うち鉄軌道）	(32,861)	**(34,000)**	(1,138)	(34,000)	(－)
不動産	21,614	**95,000**	73,385	97,000	△ 2,000
国際物流	10,146	**12,000**	1,853	12,500	△ 500
流　通	6,312	**8,000**	1,687	8,500	△ 500
ホテル・レジャー	5,684	**13,000**	7,315	17,500	△ 4,500
その他	2,035	**3,000**	964	3,000	－
調　整	917	**1,000**	82	1,500	△ 500
純有利子負債残高	1,025,554	**1,100,000**	74,445	1,100,000	－
EBITDA	151,323	**159,500**	8,176	163,000	△ 3,500
純有利子負債　/ EBITDA	6.8	**6.9**	0.1	6.7	0.2

- 純有利子負債＝借入金・社債・リース債務－現金及び預金
- EBITDA＝営業損益＋減価償却費（IFRS第16号による計上分を除く）＋のれん償却費

減価償却費・EBITDA

（単位：百万円）

		2025/3期 通期実績	2026/3期 通期予想	増 減
運　　輸	減価償却費	28,198	**30,500**	2,301
	EBITDA	62,862	**65,500**	2,637
不 動 産	減価償却費	9,942	**10,500**	557
	EBITDA	23,807	**24,800**	992
国際物流	減価償却費	13,678	**13,500**	△ 178
	EBITDA	29,893	**30,300**	406
流　　通	減価償却費	6,465	**6,500**	34
	EBITDA	13,488	**14,800**	1,311
ホテル・レジャー	減価償却費	2,853	**4,000**	1,146
	EBITDA	16,837	**18,300**	1,462
そ の 他	減価償却費	2,204	**2,500**	295
	EBITDA	4,548	**5,000**	451
調　　整	減価償却費	332	**500**	167
	EBITDA	△ 114	**800**	914
連　　結	減価償却費	63,676	**68,000**	4,323
	EBITDA	151,323	**159,500**	8,176

- 減価償却費には、IFRS第16号による計上分を含まない

お問合せ先

総合政策本部 経営企画部
Tel : 06-6775-3478
Fax : 06-6775-3644
Mail : ir-info@rw.kintetsu.co.jp